

わたしの一押し

いつでも省エネ “待機電力②”



17

■ 主電源オフの習慣化を！ ■

本体やリモコンに主電源があります。

リモコンの指示待ち、液晶表示、内臓時計などの為の「待機電力」もできるだけカットしたいものです。

確実なのは、コンセントからプラグを抜くこと。でも炊飯器等の時計が狂って、炊飯できていないなど思いがけない災難！に遭ってしまうかもしれません。そんな場合は、機器本体やリモコンの電源ボタンに注目してみましょう。

最近の日本の家電は、コンセントにつないだままでも、本体の電源オフで待機電力のカットができますようです。本体でなくリモコンに電源ボタンがある製品もあります。

国の調査で待機電力が最も大きかったのは給湯器ですが、操作盤（リモコン）に電源ボタンがあります。毎回でなくても少なくとも寝る前には、リモコンの電源オフができているか、私も注意するようになりました。

ただし困ったことに、本体に電源がなく、しかもリモコンで電源オフにしても待機電力がカットできない設計の機器もあります。我が家のCDプレーヤーがそうでした。その場合はやはりコンセントから抜くのがベストですね。

(NM)



ご自宅の毎時、毎日、毎月の

電力消費量を電力購入会社のWebページ等で確認してみましょう

